優良事例①

8

# ペレニアルライグラス良いね 乳量がＵＰ （浜中町Ｔ牧場）

## 1　ペレニアルライグラスの導入について

### （１）活用方法

採草（ｵｰﾁｬｰﾄﾞｸﾞﾗｽ+ﾍﾟﾚﾆｱﾙﾗｲｸﾞﾗｽ(以下、OG+PR)３回刈り、細断サイレージ）

### （２）更新方法・時期・面積

- ◆ 方　法：完全更新、簡易更新（アッパーロータリ）
- ◆ 時　期：５月下旬～８月上旬
- ◆ 面　積：全22ha（Ｈ25年より継続的に更新）

採草地のＰＲ

### （３）は 種 量（１ほ場の目安）

- ◆ オーチャードグラス　1.5～2.2 kg/10a
- ◆ ペレニアルライグラス　0.3～1.0 kg/10a
- ◆ シロクローバ　0.2～0.5 kg/10a

### （４）導入理由

ホクレンの事業でオーチャードグラスを導入する際、ペレニアルライグラスの導入も勧められたから。

## 2　牧草収穫作業の流れ

Ｔ牧場ではOG+PRサイレージの他にも、育成・乾乳牛用のチモシー（以下、TY）主体のロールサイレージを収穫しています。釧路管内で一般的な２回刈り体系に、新しく導入したOG+PRを収穫するための３回刈りを追加すると、表１のような作業暦になります。

６月上旬から９月下旬までの長期間、常に牧草を収穫しなければいけないことになり、労働時間・負担の増加が見込まれます。そのため、Ｔ牧場ではOG+PRサイレージの収穫をコントラクタに委託し、空いた時間を草地管理（肥料散布など）に活用しています。

表１　ペレニアルライグラス導入後の作業暦（目安）

| | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 |
|---|---|---|---|---|
| ２回刈り | ＴＹ１番 | | ＴＹ２番 | |
| ３回刈り | OG+PR １番 | OG+PR ２番 | | OG+PR ３番 |

## 3　ペレニアルライグラスを活用した感想

優良事例②

8

# 3回刈り農家への導入 シバムギ制圧します！！ (標茶町Ｍ牧場)

## 1　ペレニアルライグラスの導入について

### （1）活用方法

採草：オーチャードグラス＋アルファルファ＋ペレニアルライグラス（以下OG+ALF+PR）３回刈り、ロールサイレージ

### （2）更新方法・時期・面積

- 追播(シードマチック)、ホクレンより借用：16,000円負担
- 時期：H25年4月28日
- 面積：2.5ha

M牧場採草追播

### （3）は種量

ペレニアルライグラス　0.4 kg/10a

### （4）導入理由

- ペレニアルライグラスの糖含量が高いところに魅力を感じ、アルファルファとの混播をしてみたいと思ったから
- 競争力に期待して、シバムギ対策として導入。再生力があるので３回刈りが可能だから

## 2　牧草収穫作業の流れ

M牧場ではチモシー（以下TY）主体のロールとキザミサイレージ（２回刈り）とOG+ALF+PR （３回刈り）を行っています。ペレ導入前から３回刈りは行っており、収穫作業のすべてを自家または機械利用組合で行っています。（表２）

草地に除草剤は未使用、肥料には貝化石を利用し草地管理を行っています。

表２　牧草収穫作業歴（目安）

| | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|---|---|---|---|---|
| 2回刈り | TY1番 | | TY2番 | |
| 3回刈り | OG+ALF+PR 1番 | OG+ALF+PR 2番 | | OG+ALF+PR 3番 |

優良事例③

8

# 放牧地でGO!GO!<br>5haの追播 (標茶町N牧場)

## 1　ペレニアルライグラスの導入について

### （1）　活用方法

放牧：毎年5haずつを目標に追播を行う

N牧場PR追播放牧地

### （2）　更新方法.・時期・面積

- 追播(シードマチック)
- 時期：H24年5月10日
- 面積： 5ha

### （3）　は種量

| | |
|---|---|
| ペレニアルライグラス | 0.5 kg/10a |
| メドウフェスク | 0.3 kg/10a |
| オーチャードグラス | 0.3 kg/10a |
| フェストロリウム | 0.3 kg/10a |
| チモシー | 0.3 kg/10a |
| シロクローバ | 0.1 kg/10a |

### （4）　導入理由

地域でシードマチックを所有していたが稼働率が低く、スムーズに利用することができたから

## 2　飼養管理方法

N牧場放牧の様子

N牧場ではフリーバーン牛舎、パーラーで搾乳を行っています。
放牧地は17haで、５月～11月の昼夜に放牧、冬場はパドックで３時間放牧しています。

優良事例④

8

# 釧路管内の草地改良に向けた農業者の取り組み

## 1　弟子屈町4Hクラブ　ペレニアルライグラスプロジェクト

土壌凍結や植生調査をはじめ、収量や栄養分析を3年間モニターし、弟子屈町で作付されたペレの増加パターンの検討や給与効果を試験しています。

シードマチックの作業デモ

ペレの給与状況を確認

## 2　JA浜中町　放牧フィールドミーティング

JA浜中町では、平成25年から、春・夏・秋に放牧技術の専門家(道立農業試験場OB)を招いて、放牧農家を巡回し、放牧技術向上の支援を行っています。

草を見て、終牧時期の判断

酪農研修生へ草種の解説

## 3　ニュージーランド･北海道酪農協力プロジェクト

平成26年から始まった、同プロジェクト。浜中町内の2農場が調査に協力し、放牧地の利用効率と牧草サイレージの栄養価の向上に取り組んでいます。

ペレニアルライグラス追播ほ場の確認

データを元に今後の放牧戦略の検討

〈参考文献〉

能代昌雄　(1980)日草誌25 386-388 イネ科牧草の凍害と雪腐大粒菌核発生との関連

能代昌雄　(1981)日草誌27 253-258 牧草の耐凍性に関する研究

草地管理指標－草地の維持管理編－（平成18年）　農林水産省生産局

改良普及員資料第26巻　(平成8年)　北海道

HOW　TO 簡易更新！！（平成24年）　標茶町農業協同組合、 標茶町経営改善プロジェクト

草地の簡易更新マニュアル　(平成18年7月)　社団法人北海道草地協会

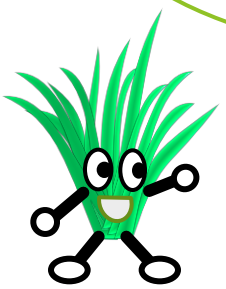
北海道の牧草栽培技術－基礎編－（昭和57年）　農業技術普及協会

ペレプロシーズン１～３プロジェクト資料（平成29年）　弟子屈町４Hクラブ

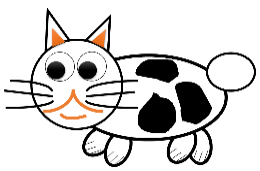
雪印の牧草&飼料作物　品種解説と栽培の手引き（平成30年）雪印種苗株式会社

HOKUREN SEED CATALOGUE （平成30年）　ホクレン農業協同組合連合会

いかがでしたでしょうか？
土壌凍結地帯で利用が難しいと言われていたペレニアル
ライグラスの栽培も、特性を理解し、うまく活用してい
くことによって、経営を手助けする技術になります。



ペレニアルライグラスを利用してみたいという方へ
この資料が少しでもお役に立てれば幸いです。



釧路管内におけるペレニアルライグラス追播の注意点

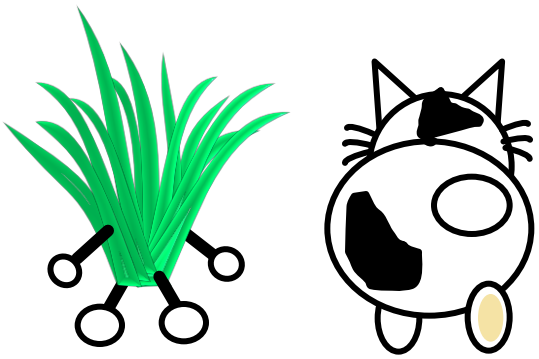
(釧路総合振興局地域課題解決研修資料)

平成30年３月

釧路総合振興局産業振興部釧路農業改良普及センター

〒　０８８－２３１３

川上郡標茶町常盤８丁目５番地

ＴＥＬ　０１５－４８５－２５１４

ＦＡＸ　０１５－４８５－２２４９